

令和2年6月

大野市教育委員会定例会
会議録

日 時：令和2年6月26日（金）午後3時30分～午後5時15分
場 所：大野市役所 大会議室

大野市教育委員会 6月定例会 次第

令和2年6月26日(金)午後3時30分～
大野市役所 大会議室

1 開会

会議録署名人 馬道委員 關委員

2 5月臨時教育委員会、5月定例教育委員会の会議録の承認について

3 教育長重要事項報告

4 議事

報告第6号 専決処分の報告について(スポーツ推進審議会委員の選任)

議案第44号 大野市社会教育委員の選任について

議案第45号 大野市生涯学習推進会議委員の選任について

議案第46号 大野市青少年問題協議会委員の選任について

議案第47号 大野市図書館協議会委員の選任について

5 付議事項

1) 令和2年6月大野市議会の報告について

資料1

2) 小中学校再編計画検討委員会の報告について

資料2

3) 7月の行事予定について

資料3

・7月定例教育委員会 7月31日(金)午後3時30分～ 大会議室

6 その他

1) 文化会館について

2) 部活動及び修学旅行の対応について

資料4

3) ICTの活用について

資料5

4) 6月の業務報告について

資料6

5) その他

7 閉会

<出席者>

	教育長	久保俊岳
	委員（教育長職務代理者）	馬道保
	委員	關園子
	委員	松谷由美
	委員	松田輝治
事務局（説明者）	事務局長	清水啓司
	教育総務課長	横田晃弘
	学校教育審議監	千田佐
	生涯学習課長	横井一博
	生涯学習課スポーツ振興室長	多田直人
	文化財課長	佐々木伸治
（書記）	教育総務課企画主査	竹田雄次

<傍聴者>

2人

【開会】

【教育長】ただいまから大野市教育委員会 6 月定例会を開会する。本日は 2 名の傍聴を許可したので報告する。

開会に先立ち、6 月 18 日付けで教育委員会委員に任命された松田委員から一言あいさつをお願いします。

——<松田委員あいさつ>——

——<大野市教育理念の唱和>——

【会議録署名人】

【教育長】本日の会議録署名人は、馬道委員、關委員をお願いします。

【5 月臨時教育委員会・5 月定例教育委員会会議録の承認について】

【教育長】事前にお送りした 5 月臨時教育委員会と 5 月定例教育委員会会議録案について、ご意見、ご質問等があればお願いします。

——<意見・質問なし>——

【教育長】事務局の提案どおり承認してよろしいか。

——<異議なし>——

【教育長】提案どおり承認する。

【教育長重要事項報告】

【教育長】6 月 22 日に第 1 回学校再編検討委員会を開催した。その時の私のあいさつの要旨を申し上げて重要事項報告とする。大野市は本年度から 2 年間、国立教育政策研究所から指定を受けて、「魅力ある学校づくり」に取り組んでいる。1 年目の本年度は、陽明中学校・下庄小学校・有終東小学校・乾側小学校で構成する陽明中学校区研究会を中心に進めている。来年度は、市内全ての小中学校に広げ、大野市全体のレベルアップを図る予定である。子どもたちが心から明日も通いたいと思う学校、そして保護者や地域から信頼される学校の姿を今一度見つめ直すことが大きな目的である。学校再編の検討も、広い意味で「魅力ある学校づくり」の一環であることを確認した。

児童生徒数が減って学校の再編が課題になってきたことは確かだが、決して

学校を再編することが目的ではない。大切なことは、大野市の子どもたちにとって望ましい教育環境をどのように整えるかであることを共有した。学校再編の検討については、このような考えに基づいて進めていくのでよろしくお願いする。

また、乾側小学校先行再編準備委員会も6月24日に第1回を開催し、準備作業に着手したので申し添える。

【議事】

【教育長】報告第6号 専決処分の報告について（スポーツ推進審議会委員の選任）から議案第47号 大野市図書館協議会委員の選任については、個人情報が含まれる案件であるため、本日の審議は非公開とし、会議録及び議案は、個人情報を除いて後日公表する。

【付議事項】

【教育長】付議事項1) 令和2年6月大野市議会の報告について、事務局の説明をお願いします。

——<事務局長説明>——

【教育長】ご意見、ご質問等があればお願いします。

【關委員】子どもの心身のケアについて、保護者から不安の声を聞いている。有終西小学校で健康診断を行った結果、約半数が耳鼻科で再検査になった。例年より体調不良者が多く出ているのであれば、本人は気づいていないところで長期休業の影響が出ているのかもしれない。これからも各学校で色々な検査を実施すると思うので、その結果を分析して例年と違うようであれば対応をお願いしたい。

【審議監】例年だと健康診断は6月末までに終わっている。これは、健康診断で不具合が見つければ、少しでも早く治療を受けて健康な体をつくるためである。本年度はコロナ禍の影響で、文部科学省から年度中に健康診断を行えば良いと通知が出ているが、本市では医師会と連携してできるだけ早く健康診断を実施できるように動いている。心だけではなく、臨時休業による体の不具合もしっかり学校で把握し、早めの治療を進めていく。

【教育長】大野市医師会から、「このような状況ではあるが、子どもたちのために早く健康診断を実施しましょう」というありがたい申し出をいただいた。審議監がお答えしたように対応していくのでよろしくお願いする。

令和2年6月大野市議会の報告については、以上とする。

付議事項2) 小中学校再編計画検討委員会の報告について、事務局の説明をお願いします。

——<教育総務課長説明>——

【教育長】 ご意見、ご質問等があればお願いします。

【松谷委員】 陽明中学校の野球部とサッカー部は部員数が足りないため十分な活動ができていないと聞いたが、部員数が増えれば復活する可能性はあるのか。

【審議監】 1年生の入部があれば、正常な活動に戻る。

【松谷委員】 サッカーについては、地域クラブに所属して部活動に参加していない生徒がいるが、事務局はどのように考えているのか。

【審議監】 サッカーと野球については、地域クラブに参加すれば部活動に参加しているとみなしている。教員の働き方改革のこともあり、これからは地域クラブを部活動と同じように認めていくべきだと考えている。徐々にそのように移行していくと思うが、現状を考えると地域クラブが全ての子どもの受け皿となることは難しいので、部活動がなくなることはないと考えている。

【松谷委員】 学校の名前では大会に出場できない競技も出てくるので、色々な思いが交差すると思う。今年、男子バレーでみんスポクラブに入ったという子どもの話を聞いた。その子は、学校では部活動に参加し、みんスポクラブにも参加している。自分がやりたいことを広げたいという子どももいるので受け皿は柔軟に対応してもらいたい。

【教育長】 中学校の部活動は過渡期にあるので、今のような意見をしっかり受け止めて進めていきたい。学校だけでは子どもたちのニーズに応えられないという面もあるので、柔軟に考えていきたい。

学校再編検討に向けた基本方針の中の基本的な考え方について、小学校は「生を受けた地域の温かい見守りの中で育てる。」としていたが、市外から転入してくる子どもや市内で転居する子どももいるため、全ての子どもに当てはまるように「生を受けた」の文言を削除したのでご了解願いたい。

小中学校再編計画検討委員会の報告については、以上とする。

付議事項3) 7月の行事予定について、事務局の説明をお願いします。

——<各課室長等説明>——

【教育長】 ご意見、ご質問等があればお願いします。

【松田委員】 コロナの第2波も予想されているが、大野市総合文化祭に向けた基本的な考え方はあるのか。

【生涯学習課長】 各団体に意向調査を行っている。意向調査の結果を踏まえて第1回実行委員会に臨みたいと考えている。事務局としては規模を縮小してでも実施できないかと考えているが、色々な課題があると思うのでしっかりと詰めていきたい。

【松田委員】 踊りや歌の色々な団体があるが、特に小規模な団体は日ごろの練習の成果を発表できる機会が文化祭しかない。なるべく発表の機会の場を確保し

て、各団体が気持ちを持続できるよう配慮願いたい。

【教育長】新型コロナのこともあるが、大野市の文化の灯を消してはならないので、慎重にはあるが、なるべく実施できるように模索していく。

【關委員】市町成人式担当者リモート会議の出席者はだれか。

【生涯学習課長】県と各市町の担当職員である。

【關委員】成人式の実行委員会に伝えてもらいたいのだが、市内で行われる色々なイベントの情報を発信してもらいたい。市外に出ている新成人に、大野でも頑張っている人がいるということが伝われば、大野に帰ってきたいという気持ちを持ってもらえるのではないかと思う。

【松谷委員】和泉郷土資料館の企画展について、企画展の概要が見られるような展示を人が集まる場所に設置しておく、それで興味を持った方が和泉郷土資料館まで足を運んでくれるのではないかと思う。和泉郷土資料館には車でなければ行けないので、車を運転できる親世代が子どもを連れていきたいと興味を持つような展示にしてもらいたい。恐竜博物館から人の流れをつくるような企画をお願いしたい。

【文化財課長】既存のチラシやポスター以外にも、広く周知できる方法を検討する。入場制限は必要になるが、その範囲内でより多くの方にご来場いただけるように進めていく。

【教育長】7月の行事予定については、以上とする。

【その他】

【教育長】文化会館について、事務局の説明をお願いする。

【教育総務課長】平成31年度予算として文化会館の基本設計の予算が議決されたが、市議会から付帯決議が付された。付帯決議の内容は、市民の意見を聴取する場合は偏りなく行うこと。新しい文化会館と駅東公園の一体的な利用を考慮すること。市民がいつでも集える機能を付加するなど現在の文化会館との違いを明らかにすること。経費の削減を図ることであった。昨年1年間、市議会に説明を行い、先日開かれた6月市議会の総務文教常任委員長報告の中で、市議会としての結論が報告された。内容は、昨年度5回、理事者の説明を聞き、総務文教常任委員会でも2回の協議を行ったが、理事者からの説明の中で建設費やランニングコストの削減について新たな変更点は示されなかった。現在の文化会館については、数年で耐用年数を経過することから新築で建設する必要があることは理解しているが、文化会館整備基本構想及び整備基本計画が策定された当時とは世の中の状況が変わっており、参入業者や建設スケジュールへの影響が懸念される。より良い文化会館を建設するため、また、コロナ禍の影響により市の歳入は減少が予想され、財政調整基金を十分に備えるためにも、

経費の削減に向けた新たな提案がなされなければ予算の執行については、総務文教常任委員会として承認しかねるというものであった。

この報告を受けて、事務局としてどのように対応するか、新たなスケジュールや経費の削減策をどうするかといったことを、これから検討していくことになる。現時点では、6月市議会の報告ということでお知らせする。

【教育長】ご意見、ご質問等があればお願いします。

【松田委員】文化会館の予算の担当課はどこか。

【教育総務課長】建設に関する予算の担当課は教育総務課である。

【松田委員】市民の意見を聴取する場合は偏りなく行う方法について、具体的に市議会から提示されているのか。

【教育総務課長】具体的な方法は提示されていない。文化会館整備基本計画を策定したときに説明会を開催したが、参加者数が少なかったため、整備基本計画の説明に各地区を回るという提案を行い、また、市民参加型のワークショップを開いて市民の意見を聞きながら基本設計を進めるという説明をした。

【松田委員】実際に文化会館を利用している人の切実な思いや要望をしっかりと聞くことが重要だと思う。利用していない人に意見を聞いても、無駄だとか経費を削減しろという意見しか出てこないと思う。そういう意味では、大野市文化協会の意見は重要であり参考になると思う。文化会館のステージを利用する人や観客として訪れる人の意見をしっかりと聞けば、人数は少なくとも良い文化会館になると思う。良い形で早く実現できるようにお願いします。

国の補助金は交付を受ける期限が過ぎてしまったのではないか。

【事務局長】市議会の付帯決議は昨年3月に付されたものである。それから1年間をかけて教育委員会事務局と市の考えを説明してきた。その結果として、コロナ禍で予算が厳しい中、今のままの経費削減策では認められないということであった。今回の総務文教常任委員長報告では、市民からの意見聴取については指摘がなかったと考えている。

国の補助金については、令和4年度までに文化会館を建てなければいけないというスケジュールになっているので、今着手してもぎりぎりの状況である。この補助金の期間内に建てられないということであれば、一旦断念して次の補助金を探すことになる。

昨年3月に付された付帯決議は、予算は可決したが市議会の承認を得るまで予算の執行は認めないというものである。これについては、法律的な拘束力はない。そのため、選択肢としては、付帯決議が付されたまま予算を執行することも可能である。しかし、住民の代表である市議会が付した付帯決議を尊重して1年間かけて説明してきたところであり、その結果、市議会としては予算の執行は認められないと結論を出したということである。

今回の総務文教常任委員長報告を受けて、市としてはそれでも予算を執行するのか、または、予算の執行を断念するのかという判断は完了していない。近

日中に市の判断を表明する必要があると考えている。

【**關委員**】当初は1,000人規模の文化会館を建設するという計画だった。これは、文化会館を利用している人の意見を聞いているうちに、どんどん規模が大きくなってしまったのだと思う。これから建てる建物であれば、現在利用していない人も利用したくなるものにすべきだと思う。市議会の付帯決議も考慮しながらみんなが利用したくなる建物にしてもらいたい。

【**教育長**】使い勝手が良く、多くの人に集っていただける文化会館をコンセプトとしているので、もう一度吟味して進めていきたい。

文化会館については、以上とする。

部活動及び修学旅行の対応について、事務局の説明をお願いします。

——<審議監説明>——

【**教育長**】ご意見、ご質問等があればお願いします。

【**馬道委員**】修学旅行がどうなるか心配していたが、実施することが決まって良かった。1泊2日だと行き先が限定されてしまうが、関西ではまだコロナ感染者が発生している。県外に限定せず県内でも良いのではないかと思う。

感染者が発生している地域には行かないこととしているが、いつの時点で判断するのか。行き先を決めた後に感染者が発生した場合はどうするのか。

部活動の対外試合については、県内他市町も同様の対応を取るのか。練習試合の相手も奥越に限定するのか。

【**審議監**】修学旅行の行き先を嶺南にするという案もあった。嶺南だと宿泊施設が青年の家になるが、どの施設もコロナ対策で受入人数を減らしており、宿泊先が確保できないことから県外に行くこととした。

感染者が発生しているかどうかは、計画段階で判断する。行き先を決めた後に多数の感染者が発生した場合には色々な課題が生じるが、そのような点も踏まえて旅行会社と相談して検討する。旅行会社との打ち合わせでは宿泊施設、見学先のコロナ対策を詳細に確認する。また、当初予定していた行き先とは変更になるので、再度下見をし、保護者が安心して送り出せる体制を整える。

部活動については、他の市町の状況は把握していないが、全国大会、北信越大会、県大会は中止となっている。県中体連は3年生の試合については、各地区に任せるとしており、各地区の中体連は中体連としての大会は開催しないこととしている。いずれの地区も校長会等で検討していると思われる。

本市では練習試合も含めて奥越管内としている。県大会が中止となっているのに練習試合はどこへ行っても良いとしては本末転倒になってしまう。校長会では、最初は2チームで練習試合を行い、体が慣れてきた段階で3チームが集まってリーグ戦を行うというようなことも考えていると聞いている。

【**教育長**】教育委員会でもバスの運行等で支援してきたいと考えている。

部活動及び修学旅行の対応については、以上とする。

I C Tの活用について、事務局の説明をお願いします。

——<審議監説明>——

【教育長】ご意見、ご質問等があればお願いします。

【松谷委員】自分をアピールする力が試される時代である。パワーポイントの基礎的な指導を組み込んでもらえると良いと思う。大学受験でも小論文が多くなっている。今回の高志中学校の入学試験は4教科プラス面接だった。面接官から質問が出され40秒で考えをまとめて発言するという内容だった。過去に例がない試験だったので予習ができなかったようである。自分を発信できる力のある子どもが入試に打ち勝ったということである。

教員の専門性が試されるということなので、ICTの専門家を常勤で雇用し、常にアドバイスをもらえる体制を整えると良いと思う。

【審議監】プレゼン能力やとっさの判断力は、これからさらに重要になる。全国学力・学習状況調査もそのような問題が多くなっており、これからの子どもを育てていく上で重要な要素である。調査をして終わりではなく、その結果を基に授業力を向上させ、子どもたちに力をつけさせるということが、我々が求めている確かな学力の育成であると考えている。

ICTの専門家の配置については、教育委員会事務局の指導主事も高いICT能力を有しており、その指導主事を中心に教員の指導力を高めている。また、7月には教育総合研究所の専門家を招いてICT研修会を開催する。

【教育長】ICTの活用については、以上とする。

6月の業務報告について、ご意見、ご質問等があればお願いします。

——<意見・質問なし>——

【教育長】6月の業務報告については、以上とする。

【議事】

【教育長】報告第6号 専決事項の報告（スポーツ推進審議会委員の選任）について、事務局の説明をお願いします。

——<スポーツ振興室長説明>——

【教育長】ご意見、ご質問等があればお願いします。

——<意見・質問なし>——

【教育長】報告第6号について、事務局の報告を承認してよろしいか。

——<異議なし>——

【教育長】報告第6号については、報告を承認する。

議案第44号 大野市社会教育委員の選任について、事務局の説明をお願いします。

——<生涯学習課長説明>——

【教育長】ご意見、ご質問等があればお願いします。

——<意見・質問なし>——

議案第44号について、事務局の提案どおり承認してよろしいか。

——<異議なし>——

【教育長】議案第44号については、提案どおり承認する。

議案第45号 大野市生涯学習推進会議委員の選任について、事務局の説明をお願いします。

——<生涯学習課長説明>——

【教育長】ご意見、ご質問等があればお願いします。

——<意見・質問なし>——

議案第45号について、事務局の提案どおり承認してよろしいか。

——<異議なし>——

【教育長】議案第45号については、提案どおり承認する。

議案第46号 大野市青少年問題協議会委員の選任について、事務局の説明をお願いします。

——<生涯学習課長説明>——

【教育長】ご意見、ご質問等があればお願いします。

——<意見・質問なし>——

議案第46号について、事務局の提案どおり承認してよろしいか。

——<異議なし>——

【教育長】議案第46号については、提案どおり承認する。

議案第47号 大野市図書館協議会委員の選任について、事務局の説明をお願いします。

——<生涯学習課長説明>——

【教育長】ご意見、ご質問等があればお願いします。

——<意見・質問なし>——

議案第47号について、事務局の提案どおり承認してよろしいか。

——<異議なし>——

【教育長】議案第47号については、提案どおり承認する。

【その他】

【教育長】その他何かあればお願いします。

【教育総務課長】6月24日に第1回乾側小学校先行再編準備委員会を開催したので報告する。準備委員会では、令和3年4月1日を目標に乾側小学校を下庄小学校に再編することと、中丁区・上丁区を陽明中学校の通学区域に変更するという基本方針を確認した。また、これから協議する事項として、再編に伴う学用品の購入補助、乾側地区のスクールバスの運行、両小学校児童の事前交流、

P T A の統合、乾側地区の放課後子ども教室、乾側小学校統合式典、乾側小学校統合事業、乾側小学校の跡地活用等について説明を行った。今回は特に学用品の購入補助、乾側地区のスクールバスの運行について具体的な説明を行った。

【生涯学習課長】本年度の大野市美術展については、市美術展無鑑査委員全員協議会から中止した方が良いとの意向が示されたため中止を決定した。

文化講演会については、当初9月20日に開催を予定していたが、3月に延期して開催したいと考えている。

県の事業であるまちかどミニコンサートの撮影が7月8日に大野城で行われる。地域のゆかりの音楽家による演奏をインターネットで配信するというものである。11月にはCOCONOアートプレイスで同事業を開催できないか県と打ち合わせしている。

【審議監】小中学校校長会から、教育委員と語る会の案内が届いたのでお知らせする。7月31日に開催したいとのことなのでよろしく願います。

【馬道委員】夏休みのプール開放はどのような予定か。

【審議監】夏休みの期間が短いこともあり、プール開放は行わない。

【閉会】

【教育長】これをもって、大野市教育委員会6月定例会を閉会する。

午後5時15分終了

令和2年7月31日

(馬道委員)

(關委員)